

## 中国・冀東(きとう)セメントグループとの合併事業調印について

太平洋セメント株式会社(本社:東京都港区、社長:徳植桂治)は、新たな市場を目指し、国内で培った省エネ・環境技術の海外への導出を検討して参りました。

この度、弊社子会社の太平洋水泥(中国)投資有限公司(本社:中国北京市、董事長:後藤俊朗)並びに太平洋エンジニアリング株式会社(本社:東京都江戸川区、社長:鈴木保良)は、中国・冀東セメントグループを擁する冀東発展集団有限責任公司(本社:中国河北省唐山市、董事長:張増光)と、中国においてセメント製造技術をベースとする省エネ、環境保護、廃棄物総合利用分野で合併会社を設立することに合意し、2012年2月8日に調印式を行いました。

中国では、経済発展に伴いセメント生産も年々急速に増加する一方、省エネ、環境保護はセメント業界の大きな課題となっています。また、都市ごみや下水汚泥等の廃棄物をセメント生産ラインでリサイクルする試みが各所で検討され始めており、今後、中国においても環境事業の市場は大きく成長することが予想されます。

冀東セメントグループは現在中国第3位のセメント生産量を有するメーカーであり、今後も事業の発展、拡大を計画しています。弊社は環境技術を導出することで、同グループの課題解決に資するとともに、合併事業を通じて中国全土に展開を図ってまいります。

1. 合併会社の名称 : (仮称)冀東太平洋水泥環保工程技術有限公司
2. 所在地 : 中国河北省唐山市(登記地:中国北京市)
3. 資本金 : 3,000 万元
4. 出資者 : 太平洋水泥(中国)投資有限公司 (出資比率 25%)  
太平洋エンジニアリング株式会社 (出資比率 25%)  
冀東発展集団有限責任公司 (出資比率 50%)
5. 事業内容 : セメント製造における省エネ・環境保護・廃棄物総合利用に関する設備の設計、開発、調達と販売並びに関連する技術コンサルティング等
6. 開業 : 2012年4月(予定)

＜本件に関するお問い合わせ先＞  
太平洋セメント株式会社  
総務部IR広報グループ  
TEL (03)5531-7334

以上